

Smile

～ファイト黒崎で絆を深めよう～



第14号 令和3年4月26日(月)

6年生社会科「だれもが暮らしやすい社会」

めあて

高齢者や車いすの方の体験を通して、
「だれもが暮らしやすい社会」について考えよう!!

観察ポイント

・困っているところ
→こんなものがあれば便利

6年生社会科担当の富士先生は、実際に体験したことを基に学習したい、と区役所まで足を運びました。

ご覧の写真は6年3組の子ども達が、体験をしている様子です。

今日の予定

①高齢者体験が車いす体験をへアで行う。
②体験中の様子をタブレットで撮影する。



「うわあ、うまく行かないよ。段差がある。」
「体が思うように動かないよ。」
次々と子ども達から、困惑した様子が！
このようにして、実際に相手の立場に立つことは、学習するうえでとても大切です。



教室に戻ってから、タブレットを使って御覧のようにまとめの学習を始めました。
実体験とICTを併用した授業。富士先生の思いが込められた素晴らしい授業でした。

5年生 図画工作科…櫻井先生の寄り添う授業!



優しさあふれる図工室。担当の櫻井先生は、一人一人の考えを大切にしながら授業を進めます。「なるほど、あなたは〇〇をかきたいんだね。それなら、この資料を参考してごらん。」

子ども達のモヤモヤが次々と解消されていきます。ご覧の写真は5年3組の様子です。担任の先生も心配になって子ども達の様子を見に来ました。

優しさあふれる櫻井先生は、昇降口の掲示板も担当して下さいています。



チャレンジしてみます! 6年生国語科



国語科担当の疋田先生3組でしていたのは、ポジショニングという機能。タブレットを使って、登場人物の心情の変化を学級で共有していました。

「苦手な子どもが多いからこそ、楽しく学習できる方法を考えています。」

何はともあれ、まずはチャレンジ! そんな疋田先生の思いが届いたのか、教室は大盛り上がりでした。

5年生 自覚をもって生活してほしい!!



5年生の先生が金曜日6時間目に学年の子ども達に話をしていました。

- 自主学習の進め方
- 日記の書き方
- 学年目標について

など、子ども達が高学年になって、自覚を高められるよう応援しています。

特に日記では、「向上心」をもし、心を育てることができるよう担任の先生が1年をかけて育てていきたい思いを伝えました。